

世界の観光行政官らが厚木市を訪問 ヘルスツーリズムによる観光振興を学びます

JICA東京では、日本で観光マーケティングや観光客誘致の手法を学ぶことを目的とした研修を実施しており、開発途上国から観光行政官を受け入れています。今回は下記日程において厚木市を訪問しますので、是非取材をご検討ください。

開発途上国では、外貨獲得や雇用創出、地域開発の観点から観光客の誘致に取り組む国が多くあります。日本で実施されている、地域開発や観光資源開発の事例研究のため、今回は厚木市を訪れます。

厚木市では森林セラピー、運動療法、温浴・温泉療法などを観光振興の一環で実施しています。今回は丹沢の里山を巡るノルディックウォーキングや健康食プログラムを体験し、日本のヘルスツーリズムの事例を学びます。



昨年の研修風景【 栃木県視察旅行 】

<取材可能日時・場所>

9月23日（月・祝）

9：30-12：00／日向薬師（伊勢原市）から東丹沢七沢温泉郷（厚木市）までのノルディックウォーキング

12：00-14：30／元湯玉川館（厚木市七沢 2776） 健康食・健康入浴法などの講義

※取材をご検討いただける場合、事前に下記連絡先までご一報いただければ幸いです。

<研修概要>

研修コース名：観光振興とマーケティング

研修期間：2019年8月29日～2019年9月27日

<参加者>

ボツワナ、エジプト、イラク、モンテネグロ、ミャンマー、パレスチナ、ウズベキスタン、ベトナム(2名)からの観光行政関係者9名

※当日は、研修監理員が同行し、通訳（英語-日本語）を行います。



今回の研修の参加メンバーと講師(左2名)

【本件に関する問い合わせ・連絡先】

◆当日の取材について

JICA 東京 産業開発・公共政策課 門脇

TEL 03-3485-7630 E-mail: Kadowaki.Megumi@jica.go.jp